

## (新)家庭用太陽熱利用システム普及加速化事業

1,520百万円( 0百万円)

地球環境局地球温暖化対策課

### 1. 事業の必要性、概要

太陽熱利用システムは、エネルギー変換効率が40～60%と高く、家庭のCO2排出量を14%程度低減できると見込まれており、その導入拡大が必要である。

しかし、諸外国では急速に導入量が増加しているのに対して、我が国では年々減少している現状にある。この背景には、太陽熱利用システムの導入にあたっては、衛生上の問題、家屋への影響の観点から特に適切なメンテナンスを必要とするところ、この点で不十分なビジネスが過去展開されたことがある。こうした経緯から、市場規模が急速に縮小したため、単価も相対的に高くなっており、太陽熱利用システムの導入拡大のためには、ビジネス体系を再構築することが必要となっている。

さらに、22年6月に閣議決定されたエネルギー基本計画において、グリーン熱證書のさらなる利用拡大に向けた証書対象範囲の拡大や認証基準の作成等の取組を実施することが規定され、太陽熱の環境価値の普及のための取組についてもあわせて実施する必要がある。

### 2. 事業計画（業務内容）

家庭用太陽熱利用システムリース支援事業(補助)

補助先:家庭用太陽熱利用システムのリース(保守・管理含む)を行う事業者

補助対象:太陽熱利用システムの機器工事費(補助熱源機器を除く)

補助率:1/2

所要額:1百万円×3,000戸×1/2 = 1,500百万円

グリーン熱證書普及拡大事業(委託)

上記のシステムのうち、積算熱量計測機能が付加されたシステムについて、グリーン熱證書の認証取得及びとりまとめを行い、グリーン熱證書をオフセットとして購入する事業者を広く募集する。

### 3. 施策の効果

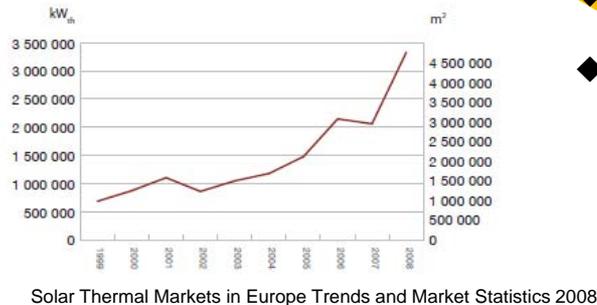
- ・ 太陽熱利用システムに相応しいビジネスモデルの再構築及び初期需要の創出によるコスト低減により、家庭用太陽熱利用システムの自立的普及を図る。
- ・ 太陽熱の環境価値に対する社会的認知を拡大する。

# 家庭用太陽熱利用システム普及加速化事業

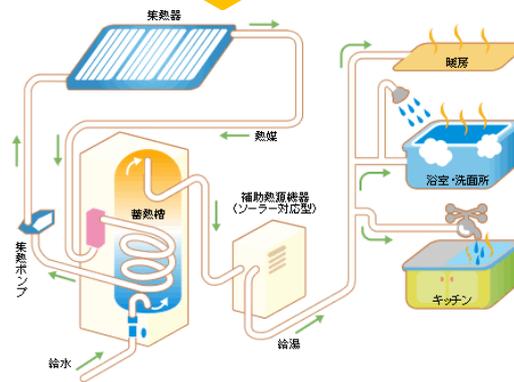
## 家庭用太陽熱利用システムリース支援事業

エネルギー変換効率が40～60%と高く、家庭のCO2排出量を14%程度低減できる太陽熱利用システムについて、太陽熱利用システムに相応しいビジネスモデルを再構築し、家庭用太陽熱利用システムの自立的普及を図る。

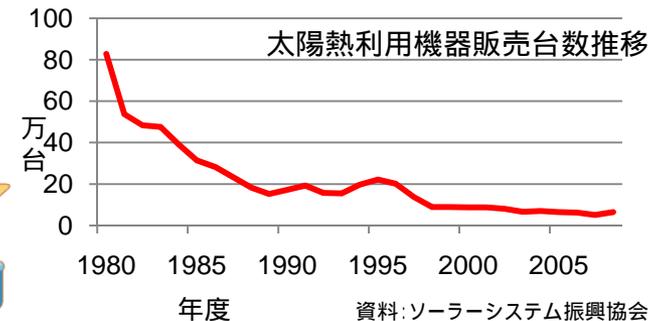
### EU27 + スイスにおける導入実績



- ◆ 設置からメンテナンスまでの一貫したサービス体制により信頼感を醸造
- ◆ 初期需要の創出によりコストを低減



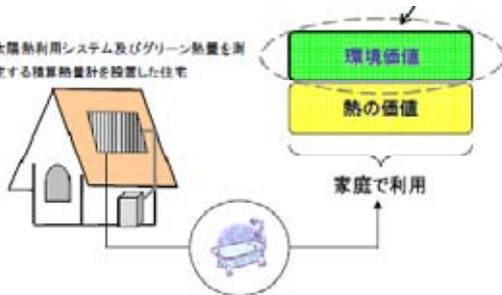
### 日本



## グリーン熱証書普及拡大事業

太陽熱の環境価値に対する社会的認知を拡大。

太陽熱利用システム及びグリーン熱量を測定する積算熱量計を設置した住宅



システム設置者のグリーン熱証書取得を支援  
各設置者の認証取得手続きを代行し、グリーン熱証書を取りまとめ

企業等へのグリーン熱証書購入の働きかけ

- 太陽熱の環境価値によるオフセットを行う企業等を募集
- グリーン熱証書取得者との仲介等を実施